

今回の大雨の影響により、床上・床下浸水等多くの被害が出ています。皆さんの自宅の被害状況はどうですか。もし、今回の大雨による被害があった場合は、学校に連絡してください。今回の大雨で地盤が緩んでいます。登下校中の土砂災害に注意しましょう。

土砂災害の予兆

- 1 自分のいる地域で豪雨や長雨が続けている
- 2 溪流の水が濁り、木が流れたり土臭い臭いがしたりする
- 3 溪流の水位が急に減少する
- 4 斜面から物音がする、何かが落ちてくる、水がしみだす
- 5 地面に亀裂や段差が生じる、木が傾いたり、地面が揺れたりする
- 6 地鳴りがする



避難するときは

- ・ ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落とし、戸締まりを確認する
- ・ 車での避難が危険な場合がある
- ・ 河川には近づかない
- ・ 冠水しやすい道路を避ける
- ・ やむを得ず、浸水している道路を通る場合は、傘などの棒を使って安全を確かめる

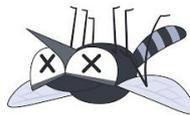
(参考：一般財団法人日本気象協会)

保健室利用の外科的処置 NO. 1 虫刺され

4月当初から7月7日までに外科的な理由で保健室を利用した生徒では、「虫刺され」が最も多い11名(23%)でした。そのほとんどの生徒が蚊にさされていました。

「蚊」に刺されやすい人の特徴

- ・ 赤ちゃんや子ども
- ・ 黒い服を着ている人、日焼けしている人
- ・ 運動して汗をかいている人



集中したいときに蚊が「ぷ〜ん」とやってくると気になりますよね。そんなときは扇風機をつけると蚊が身体に近寄ることができなくなるようです。

屋外での予防方法

肌の露出を避け、屋外用の殺虫剤と肌につける虫除け剤の併用が有効です。特に、「顔周り」や「首元」に虫除け剤をつけると効果的です。

学校生活の中のケガで病院受診したとき… 担任の先生と保健室に連絡してください

学校の管理下でケガをして病院受診した場合、日本スポーツ振興センターへ医療費の請求をすることができます。ただし、病院の窓口での支払いが1,500円以上の場合です。

学校の管理下とは??

授業中・行事・大掃除・部活動・休み時間・放課後・登下校中 など

注意！ 以下の場合、医療費が給付されないことがあります。

- (1) 通常の通学路以外での災害
(登下校中に寄り道・回り道をしてケガをした場合は給付されません)
- (2) 無許可による自転車通学の災害
- (3) 交通事故の場合(別の保険が適用されます)
- (4) 療養に要する費用が規定に満たない場合



災害申請前に確認を！！

市町村の子ども医療助成制度等が利用できる地域があります。保護者に確認してください。医療助成制度を利用した場合は、災害申請はできません。

志布志市で新型コロナウイルス感染者が確認されています！

7月はじめに鹿児島市内でクラスターが発生し、志布志市でも11人(8日現在)の感染が確認されています。今後も感染が拡大する可能性が十分にあります。まずは、「自分自身が感染しないこと」そして「他人に感染させないこと」が大切です。登下校中、授業中、休み時間、昼食時間、放課後、部活動、家庭内…どんなことに注意すべきか、すぐにできることは何だと思いませんか？

一人ひとりができる基本的な感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保 ②できるだけマスク着用 ③こまめな手洗い

- * 人との間隔は、最低1m空ける
- * 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける
- * 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- * 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる
- * こまめな手洗い。手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う。(手指消毒の使用も可)



高齢者や持病のある方が感染すると、重症化するリスクが高まります。皆さんがもし感染してしまったら、同居している家族、保護者の勤務先に持病を抱えながら働いている人がいたら…その人に移してしまうことがあるかもしれません。

ウイルスは目に見えません。見えないからこそ「～かもしれない」と考えて行動しましょう。

7月13日(月)から健康状態の記録を実施

〈実施方法〉

- (1) 朝、登校前に体温を測ります。
- (2) 記録用紙に体温と健康状態を記録します。
(できるだけ保護者に確認してもらってください。)
- (3) 学校に持ってきて、担任の先生に提出してください。
- (4) 終礼時に返却します。

【以下の場合には出席停止となります】

- ・ 感染が判明した場合
- ・ 感染者の濃厚接触者に特定された場合
- ・ 発熱等の風邪症状がみられる場合
当てはまる場合は、学校へ連絡をおねがいします。

☆ 体温計がない場合、測り忘れた場合は保健室にて検温をしてください。

マスク着用による熱中症に注意！

これから気温が上がるにつれて、感染予防のためのマスク着用は熱中症の危険が伴います。校内では3密回避のため、窓を開けながら冷房を入れ快適な室温を維持していますが、体調面には個人差があります。そのため、一人ひとりが熱中症予防に取組みこの夏を乗り切ってもらいたいです。

熱中症予防

1 「こまめな水分補給」と「ほどよい塩分補給」

マイボトルに普段よりも多めに飲み物を準備しましょう。足りなくなったら冷水機から補給！

2 睡眠環境を快適に保とう

通気性や吸水性のよい寝具や、冷房や扇風機を適度を使って睡眠環境を快適に整え、ぐっすり眠りましょう！

3 丈夫な体をつくろう！

バランスの良い食事1日3食しっかり摂り、丈夫な体を作ろう！